

雲北陵月報

No. 431

令和3年7月20日
出雲北陵中学高等学校
土江明文社 印刷

夢を叶えよう



就職指導部長
春日 啓伸

今年も3年生の皆さんにとって進路決定に関わる暑い夏が訪れました。県全体の雇用状況に関し、昨年はコロナ禍のため高卒求人にも多少の影響が有りましたが、幸い出雲地域では大幅に減少した職種は見られませんでした。売り手市場の傾向は今年度も続き、7月1日の求人公開後、本校へもたくさんのお申し込みが届いています。しかし、あくまでも就職内定を出すのは企業です。企業の求める人材でない就職内定は叶いません。生徒の皆さんが気を引き締めて就職活動に臨み、よい結果を出せるように出雲北陵高校は全教職員が一丸となり、しっかりと指導、支援を行います。

では、企業がどのような人材を求

めているか、要約して述べてみます。キーワードは人間力に長けていることで、具体的に言えば、

- ① 笑顔で気持ちの良い挨拶ができる人。
- ② 明るく素直で、思いやりの気持ちを持つ人。
- ③ 我慢強く感謝の気持ちを持てる人。
- ④ いつも「なぜ？」の心を持って仕事に励んでくれる人。

のことで。つまり、本校の校訓『柔しく剛く』をもとに目標達成に向け邁進する皆さんのことです。皆さんは自信を持って日々の学校生活に全力で取り組んでください。私達就職指導部も皆さんをしっかり支援します。どうか皆さんの夢を叶えてください。

ソフトテニス部

第50回ハイスクールジャパンカップ

時 6月23～27日
於 札幌市円山庭球場

各県代表1名と連盟推薦の64名で行われるシングルスに神田好太郎(32歳)が島根県代表として出場した。初戦は地元北海道の選手に④①②で勝利したが、2回戦でダブルス優勝の大阪の選手と対戦し敗退した。コロナ禍でたくさんの方々が中止となった昨年の先輩達の思いを胸に、数少ない全国大会に参加できたことは大きな糧となった。この経験をいかし、インターハイでも活躍してくれることを期待したい。出場に向けて、たくさんの方々にサポートしていただき有難うございました。

第64回中国高等学校ソフトテニス選手権大会

時 7月9～11日

於 鳥取県立布勢運動公園テニスコート

〈団体〉

メンバー(神田、岩崎、木村、青木、川角、堀江、高橋、陰山)

1回戦 ②① 米子東

2回戦 ①② 岡山理大附

〈個人〉

2回戦 神田好太郎・岩崎遥平(25歳)

木村蔵人(22歳)、青木快生(24歳)

1回戦 川角悠太(21歳)、江角虎哲(22歳)

○大会総評

団体、個人とも中国地区の強豪校に競り負け敗退となった。まだまだ若いチームであるので、これからのチーム作りにかかしていきたい。3年生はインターハイ、国体に向けて更なる成長と飛躍を期待している。(顧問 佐々木雄志)

卓球部

第68回中国高等学校卓球選手権大会

時 6月25～27日
於 鳥取県民体育館

〈男子団体〉第2位
〈男子シングルス〉第7位 原田哲多(34歳)

○大会総評
結果は満足できるものではなかったが、日頃の練習の成果を感じる場面もあった。今大会で明確になった課題を日々の練習で克服し、インターハイでは上位進出できるように頑張りたい。エースの原田に続く2番手以下の選手の成長に期待したい。



シングルスで入賞した原田哲多

第76回国民体育大会(卓球競技) 少年の部 最終選手権大会

時 7月10～11日
於 カミアリーナ

〈男子シングルス〉

推薦代表 原田哲多(34歳) ※国体出場

優 勝 杉浦大和(22歳) ※国体出場

第2位 佐藤卓斗(14歳) ※国体出場

〈男子ダブルス〉

優 勝 原田哲多・杉浦大和 組

第2位 山本淳史(23歳)・小川さくら(11歳) 組

第3位 王 翔翔(22歳)・佐藤卓斗 組

○大会総評

原田・杉浦・佐藤の3名が三重国体に出場する。鳥根県勢は平成18年の3位入賞以降は入賞を逃している。本国体ではチーム一丸となり、15年ぶりの入賞を目指して頑張りたい。(顧問 古瀬泰之)

中・高一二入部

第76回国民体育大会県予選

時 7月3日
於 浜山公園

〈男子シングルス〉

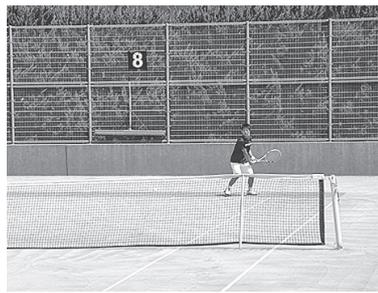
ベスト8 石川泰丞 (22歳)

〈女子シングルス〉 2回戦敗退

○大会総評

新チームとして、新人戦の前哨戦であり、また有望な中学3年生が多数参加する大会で、勝ち続けることができなかつた。今後、8月中旬の新人大会出雲地区予選に向け、練習を重ねレベルアップを図りたい。

(顧問 石川剛亘)



ベスト8に入賞した石川選手

壮行式挙行

【高等学校】

時 7月9日

コロナ禍であり、高校は校内放送を利用して実施した。

この夏、全国大会、中国大会に出場

する生徒、また全国大会、中国大会の予選に挑む生徒が、全校生徒に向け熱く決意を述べた。本校生徒の活躍を期待したい。

野球部

・全国高等学校野球選手権鳥根大会

男子バスケットボール部、なぎなた部

卓球部、男子ソフトテニス部

・全国高等学校総合体育大会

吹奏楽部

・全日本吹奏楽コンクール鳥根県大会

・全日本マーチングコンテスト鳥根県大会

合唱部

・NHK全国学校音楽コンクール鳥根県大会

・鳥根県合唱コンクール

写真部、美術部

・全国高等学校総合文化祭

写真部、写真甲子園

【中学校】

時 7月12日

於 中学校職員室



今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、職員室からリモートを使用して壮行式を行った。菅田副校長、生徒会長の激励の言葉を受け、県総体に出場

する男女バスケットボール部、卓球部、中国大会に出場するテニス部、全国大会に出場するなぎなた部の部員達はそれぞれの大会への思いを述べた。これからの活躍に期待したい。

男女バスケットボール部、卓球部

・鳥根県中学校総合体育大会

なぎなた部

・全国中学生なぎなた大会

テニス部

・全国中学生テニス選手権大会中国予選

吹奏楽部

第18回いずも吹奏楽の集い

時 7月11日

於 出雲市民会館大ホール

【高等学校フリーの部 (15名)】

曲目 Strange Humors / J. マッキー

【高等学校Aの部 (55名)】

曲目 課題曲：V 吹奏楽のための「幻想曲

―アルノルト・シェンベルク讀

／尾方凜斗

自由曲：デュオニソスの祭り

／F. シュミット

県大会を一ヶ月後に控え、どの学校も熱気を帯びた好演が繰り広げられた。本校からはAの部とフリーの部の2チームが参加した。2チームとも本校らしく、いつもどおりの落ち着いた演奏を披露し、観客からは大きな拍手をいただいた。コンクールでは自分達の目指している演奏ができるよう、一日一日を大切に変わらず精進していきたい。

(顧問 竹内康貴)

高校3年生保護者対象

進路保護者会及び

進学マネープラン講座の開催



6月25日(金)、進路保護者会を開催した。当日は、開会に先立ち、ファイナンシャルプランナー池原元樹氏をお招きし、受験にかかる費用と資金の準備について、様々な事例をあげてご講義いただいた。



続いて進路保護者会では、進学・就職の二会場に分かれ、松井仁志進学指導部長、春日啓伸就職指導部長からそれぞれ合格・内定に向けて取り組むこと、保護者の皆様へサポートい

ただきたいこと、卒業後の学生生活や職業人としての歩みについてお話しせていただいた。

その後、学級担任との個別面談を行い、具体的な進路について相談にあたった。いよいよ進路決定の時期を迎えるが、多くの保護者の皆様にご参加をいただいたことに感謝申しあげるとともに、三年生の生徒の更なる奮起を期待したい。

進学マネープラン講座 参加者35名
進路保護者会 進学47名
就職12名
個別面談24名

中学校

全国大会に向けて

なぎなた部



私達は7月24日・25日に鹿児島県で開催される全国中学生なぎなた大会に出場します。

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりましたが、今年度は開催されることとなりました。中学1年時は3人ともなぎなたを始め、たばかりで大会へ行けませんでした。その時の2・3年生の先輩方は団体初優勝されました。今回はその優勝旗を返還することになります。昨年中止となったため、私達3人にとっては最初の最後の全国大会となります。

大会では、普段指導してくださる先生をはじめ、卒業生や高校の先輩方、今まで支えてくださった方々への感謝の気持ちを表すことができるよう、また中学の後輩に繋げることができるよう試合を目指したいと思います。

コロナ禍の中、私達は自分達が恵まれた環境で練習できていることに改めて気づくことができました。それが決して当たり前ではないということを感じ、感謝の気持ちを表し、伝えることができるよう精一杯頑張ります。

中学校県総体に向けて

男子バスケットボール部



私達は7月25日から27日にかけて島根県立浜山体育館で行われる県総体に出場します。日々の練習の成果を存分に発揮し、悔いの残らないよう一生懸命頑張ります。応援よろしくお祈りします。

主将 藤井裕大(暫)

女子バスケットボール部



私達、女子バスケットボール部は7月25日からカメラアリーナで行われる島根県総体に出場します。周りの人への感謝を忘れず、最後までひたむきな心で頑張ります。応援よろしくお祈りします。

主将 土江華奈(暫)

卓球部



私達は、7月20・21日に松江市総合体育館で開催される県総体に出場します。この大会に出場できるのは、私達に協力してくれる人達のお蔭です。試合に出られること、手伝わってもらえることに感謝を忘れずいい恩返しができるようにしたいです。一試合の一本一本を大切に全力でプレーし、日々私達を支えてくださっている先生方や家族、一緒に練習してくれたチームメイトへの感謝の気持ちを忘れず頑張りたいと思います。団体戦・シングルスともに一人ひとりが優勝を目指して頑張りますので応援よろしくお祈りします。

主将 小野泰和(暫)

中学校県総体に出場して

新体操



7月10日に松江市総合体育館で行われた県総体新体操競技に出場しました。個人競技はこれまでたくさん練習や大会をしてきた中で一番良い演技ができました。コロナウイルスの影響でいつものように応援ができず、寂しい気持ちもありましたが、これまで指導して下さった先生、一緒に練習してきた仲間、支えてくれた家族に恩返しができるよかったです。

勝部陽菜(暫)

第1回合同道徳

時 7月5日

於 北陵ホール・HR教室



「スイッチ」という題材で、菅田修司副校長先生による合同道徳を行った。これは、卓球部の顧問の先生が入院のために不在となり、キャプテンがチームをまとめるために奮闘する話である。

生徒感想

この話を聞いて、指導者のありがたさに気付くことができました。部活動で指導者がいる時、心の中では正直面倒くさいなど思っている自分がいました。しかし、先生が会議でおられない時のチームは、まとまりもなくなんとなくだらけている感じの時間が何度もありました。自分達だけでは何も考える

出雲科学館理科学習(中学3年)

時 7月2日

於 出雲科学館



出雲科学館理科学習が「科学技術と人間」の単元で行われ、3年生34名が受講した。1時間限はサイエンスホールにて、持続可能な社会をつくるための科学技術やその利用の在り方について学んだ。

地元出雲市の次期可燃ごみ処理施設では環境保全に配慮した最先端技術が導入される計画が進んでいること、スマートフォンに集約されている最先端の電子セラミック部品などの紹介があった。また、村田製作所の協力による自律型二輪走行ロボット(ムラタセイサク君)の開発に至るまでのプログラミング制御の試行錯誤の様子の紹介や実演では、生徒は目を輝かせて見入った。

2・3時間限は二人一組となり、事前に選択したロボット制御のプログラミング実習に楽しく取り組んだ。終わりに生活に密着していくロボットをどう活用していくかを考えることが今後大切になることを学び、最後の受講を終えた。

2021年 夏のオープンキャンパス 日程 8/20(金)

中学校

行事名	実施時間	対象	定員	持ち物	事前申込
タブレットアプリを体験しよう	10:00~12:00	5・6年	15名		必要
Let's study English	10:00~11:00	5・6年	15名		必要
プログラミングを体験しよう	13:00~15:00	5・6年	15名		必要
氷と塩でアイスを作ろう	13:00~15:00	4~6年	15名	エプロン・タオル	必要
入学相談	9:00~16:00	4~6年と保護者の方			不要

高等学校授業体験 (8:45~9:25 40分)

教科名	テーマ	内容
国語	漢字の成り立ちと漢文入門	漢文の基礎を分かりやすく指導します。
数学	数学Aにチャレンジ	数学A(集合分野)の基礎的内容を勉強します。
英語	高校英文法に挑戦	3つの完了形(現在・過去・未来)に取り組み基本事項を確認します。
理科(化学)	高校化学を体験しよう	金属の反応性の違いを通して、高校化学の内容に触れます。
社会(地理・歴史)	社会科って面白い!	故郷の地理・歴史を通して社会科の楽しさを再確認します。
家庭科(保育)	幼児のおもちゃを作ろう	簡単なおもちゃの製作と、遊び方について紹介します。
保健体育(保健)	運動と健康	運動するとなぜ健康になるのかを勉強します。
情報	タイピング体験・エクセル操作	ワード・エクセルの基本的な操作を勉強します(定員35名)。
看護	看護について学ぼう	看護や応急手当の実際について学びます。

受験講座(9:40~10:30 50分)

教科名	テーマ	内容
国語 数学 英語 理科 社会	過去問にチャレンジ!	本校の過去の入試問題を使って、傾向と対策を詳しく解説します。

その他の行事

行事名	実施時間	場所	備考
第19回中学生ワープロコンテスト	10:50~12:30	マルチメディアルーム	※別途に実施要項あり。
第21回いずもアートコンクール	10:45~14:00	美術棟	※別途に実施要項あり。
入学相談	9:00~14:00	図書室	事前申込は必要ありません。保護者の方もOKです。

中学校(部活動体験・見学)

部活動名	実施時間	場所	対象	事前申込
中学野球部	8:40~11:00	第1グラウンド	5・6年生	不要
中高サッカー部	10:45~12:30	第1グラウンド		
中学男子バスケットボール部	8:40~11:00	体育館		
中高女子バスケットボール部	10:45~12:30	体育館		
中高陸上競技部(見学のみ)	10:45~12:30	第2グラウンド		
中高なぎなた部(見学のみ)	10:45~12:30	黎明館1階		
中高テニス部	10:45~12:30	テニスコート		
中高ダンス同好会	10:45~12:30	中高棟北陵ホール		

部活動見学(10:45~14:30) *部活動についての上記実施時間は予定です。実施時間の変更、あるいは当日試合等がある場合もあります。

部活動名	実施時間	場所	備考
男子バスケットボール部	12:30~14:30	体育館	体験入室・相談会
中高女子バスケットボール部	10:45~12:30	体育館	体験入室・相談会
女子バレーボール部	10:45~12:30	体育館	体験入室・相談会
中高サッカー部	10:45~12:30	第1グラウンド	体験入室・相談会
中高テニス部(男女)	10:45~12:30	テニスコート	体験入室・相談会
女子ソフトテニス部	10:45~12:30	ソフトテニスコート	体験入室・相談会
男子ソフトテニス部	10:45~12:30	ソフトテニスコート	体験入室・相談会
野球部	10:45~12:30	第1グラウンド	体験入室・相談会
中高陸上競技部	10:45~12:30	第2グラウンド	見学のみ・相談会
中高なぎなた部	10:45~12:30	黎明館1F	見学のみ・相談会
卓球部	10:45~11:30	黎明館2F	見学のみ・相談会
写真部	11:30~12:30	216R	体験入室・相談会
ダンス同好会	10:45~12:30	中高棟ホール	体験入室・相談会

*筆記用具、上履き、下足用袋、飲み物、弁当(必要な人)を持参してください。

*当日はランチルームの大サービス!(営業時間10:30~13:30)(カレーライス¥100、ラーメン¥100、うどん¥100など)

出雲北陵
夏休み
中学校
学習応援教室
小学生対象

8月20日(月)

① オリジナル土器を作ろう

対時 9時~12時
対象 小学校4~6年生
持ち物 タオル
定員 30名程度

② 読書感想文に挑戦しよう

対時 13時~16時
対象 小学校6年生
持ち物 読み終えた本、筆記用具、付せん、原稿用紙(4~5枚)
定員 15名程度

③ ミニ水族館を作ろう

対時 13時~15時
対象 小学校4~6年生
持ち物 タオル、筆記用具
定員 20名程度

④ 入学相談(8月3日も実施)

対時 9時~16時
対象 小学校4~6年生及び保護者の方

8月3日(火)

① 読書感想文を完成させよう

対時 9時~12時
対象 小学校6年生
持ち物 読み終えた本、筆記用具、付せん、原稿用紙(4~5枚)
定員 15名程度

② 多面体を作ろう

対時 13時~15時
対象 小学校4~6年生
持ち物 筆記用具
定員 15名程度

③ スノードームを作ろう

対時 13時~15時
対象 小学校4~6年生
持ち物 スノードームに入れたいもの
定員 15名程度

④ 入学相談

対時 9時~16時
対象 小学校4~6年生及び保護者の方

作品と研究

インターハイに向けて

ソフトテニス部

神田好太郎 (3・2歳)

7月28日から31日まで石川県立能登健民テニスコートを会場に行われるインターハイに個人として出場します。目標は、島根県のこれまでのインターハイの最高成績、個人ベスト16を越えるベスト8以上です。

しかし、これはあくまで目標であり、それを達成しなければ意味がありません。これまで、高校に入学してからの皆さんの試合に参加してきました。試合の時には、いつも目標を持ち試合に臨んでいましたが、その目標を達成することができたのはほんのわずかで、ほとんどは達成することができませんでした。自分は練習不足だったのか、勝たない気持ちが必要だったのか、分からないまま3年生になり、3年生最後の試合が続きました。インターハイ前最後の試合であった中国大会ハイスクールジャパンカップでは、インターハイ前に良いスタートを切れるように頑張りたいと思っていました。ハイスクールジャパンカップでは残念ながら結果で終わってしまいました。しかし、中国大会では、1日目の個人戦で優勝したペアに負けてしまいました。2日目の団体戦で、再度対戦することができ、勝つことができました。インターハイ前にタイトルは勝ち取れなかったものの、自分達も優勝する力を持っているんだと感じることができました。インターハイベスト8以上という目標は、ペアである岩崎と自分達の実力を出し切れば十分狙えると思います。一本一本を本当に大切にしていきたい、最後は笑顔で終わるように頑張ります。

卓球部

原田 哲多 (3・4歳)

卓球部は8月12日から17日まで富山県で開催されるインターハイに出場します。出場種目は団体戦、シングルス4名、ダブルス2組です。

団体戦での目標はベスト8です。試合に出る人、応援する人、サポートする人、それぞれの持ち場で全力を尽くし、「全員卓球」でベスト8入りを果たしたいと思っています。今年の北陵卓球部はなかなか個性的で、まとめるのがひと苦労ですが、全員の気持ちを一つにして、富山県の大舞台で自信を持って堂々とプレーしたいと思っています。

個人戦では各県の厳しい予選を勝ち抜いた選手だけが出場するので、初戦から接戦になることが予想されます。しかし、どのような状況でも決して諦めることなく、北陵らしい元気溢れるプレーをして、一つでも多く勝ち上がりたいと思います。

インターハイに出場できるのも自分達の力だけではありません。毎日練習場に来てアドバイスをしてくださる顧問の先生、大会遠征費用や用具費を支援してくださっている後援会の方々、下宿で生活面を支えてくださっているスタッフの方々、何より私達の一番の支えである両親のお蔭だと思っています。今まで支えてくださった方々に対する感謝の気持ちを胸に、団体戦・個人戦ともに上位進出を目指して頑張りたいと思います。

ご声援よろしくお願ひします。

なぎなた部

杉山 華織 (3・5歳)

私達なぎなた部は、8月10日から12日にかけて石川県で行われるインターハイに出場します。昨年は新型コロナウィルスの拡大のため大会が中止となつてしまいました。今年は無事に開催されることをとても嬉しく思っています。

その影響もあり、部員のほとんどがインターハイや全国大会の経験が無く、不安もある反面、大会に出場できることの嬉しさもあり、大会が楽しみという気持ちが強いです。

出場するにあたって、出場者としてふさわしいチームになれるよう、インターハイまでの残された時間で変わっていきたくです。過去の先輩方が残してくれたものは何か、自分達は変わっていかなくてはどうか、自分達は変わらなければならぬか、ということを見つめ直し、「このチームはインターハイに出るにふさわしい」と思ってもらえるようなチームになれるよう頑張ります。

他にも、普段の部活で先生や先輩方に教えていただいたことや課題を一つでも多く改善し、できる限りのベストの状態を臨みたいと思います。そして、先輩方が作り上げてくださった「出雲北陵」のなぎなたを試合で精一杯表現したいです。

自分達が普段、何不自由なく部活ができているのも周りの方々の支えがあるからこそなので、いつも自分達を支えてくださる方々へ精一杯の感謝の気持ちを持ち、試合ができるように頑張りたいです。

男子バスケットボール部

濱井 倫彦 (3・5歳)

男子バスケットボール部です。僕達は7月24日から29日にかけて新潟県長岡市で行われるインターハイに出場します。初戦の相手は県立能代科学技術(旧能代工)高校で、伝統のあるチームと試合することになりました。コロナ禍のため、昨年度は開催されなかったインターハイですが、今年開催されることに感謝したいと思います。

インターハイでは、日頃の練習の成果を十分に発揮するために、県総体や中国総体で見つかった課題や反省点を

チーム全員で理解し、特にコミュニケーションを常にとるということを意識して頑張りたいと思います。また、自分達のプレイスタイルである、激しいディフェンスからの速攻やアウトサイドからのシュートを武器に自信を持って戦い、出雲北陵のバスケットボールを全国に示していきたいです。そしてひとつでも多く全国の舞台で勝利することができるよう、試合が終わる最後の一秒まで諦めず、全力でバスケットボールを楽しんでいきたいと思ひます。

いつも熱心なご指導をしてくださる監督や先生方、辛く苦しい練習を共に励まし合い一緒に乗り越えてきたチームメイト、心や身体のケア、バスケットができる環境作りなど、たくさんの支援をしてくださる保護者や家族、いつも応援してくれる友人など、とても多くの人に支えてもらっていると感じています。その人達に恩返しをしたいと思ひます。

最後にありますが、たくさんのご声援のほどよろしくお願ひします。

今月の1枚 「リズムの構成」

岩崎 海音 (2・6歳)

